

障害者相談支援事業所ハンズ宮城野 社会生活力プログラム講座を開催しました。

令和 5 年 2 月 14 日

障害者相談支援事業所ハンズ宮城野

令和 5 年 1 月 21 日（土）、社会生活力プログラム講座「グループホームの現状と利用について」を開催し、21 名の方にご参加をいただきました。講師には仙台市グループホーム連絡会代表の飯田克也氏と副代表の横谷聡一氏をお迎えし、グループホームに関する知識と理解を得ていただくとともに、将来グループホームで生活していくことに対する不安を解消していただくためのご講話をいただきました。

講話の前半は飯田氏からグループホームとはなにか概要説明があり、その後で障害のある方が地域の中でグループホームを利用して自立した暮らしをしていくイメージしてもらうため、同人の所属する法人が運営するグループホームでの利用者の生活状況を録画した動画を視聴していただきました。休憩をはさんで後半は横谷氏から統計的な面からグループホームの状況説明があり、その後でグループホームを利用するに至るまでの流れや同人の所属する法人が運営しているグループホームへの利用が繋がったケースの紹介や具体的な費用等の説明がありました。

参加者は講師の話を真剣に聞いており、障害者相談支援事業所の相談員として初めて聞きする内容もありました。専門的な用語が出ることもほとんどなく、参加者はわかりやすい資料と映像で十分理解等ができたのではないかと思います。講座終了後に記載してもらったアンケートでは、参加いただいた方々からは「パンフレット資料がありわかりやすかった」「動画が良かった」などの感想がありました。

今後も皆様にとって、役立つような情報提供ができる講座を企画していきたいと思えます。

(写真)

